

# ひめだ高宏ニュース

日本共産党 和歌山市委員

NO.1187

18.2.6

## ♪春は名のみ風の寒ヤメ

2月4日は立春。6日、日本海側は大雪、福井で車がノ台も立ち往生とのニュース。塩屋でも朝は雪が積もりましたが、すぐ融けたので助かりました。こんな日は♪春は名のみ...と「早春賦」(吉丸一 昌作詞、中田喜作曲)が聞こえてくるものです。

## 甲南大学と包括連携協定1/29

市・政策調整課から甲南大学(神戸市)と1月29日(月)に包括連携協定を締結するとの報告がありました。内容は次のとおりです。

1. 経緯  
甲南大学とは2016(平成28)年度から関西湾岸ネットワーキング・プログラムへの参加や、市長等による甲南大学での講義など、親交を深めてきました。本市は本市の魅力と県外に広げる機会を創出、地域課題の

解決協力に向け、県外大学との連携を検討しており、また、甲南大学は学生の学習フィールドの開拓を進めていたことから、双方が協力することが有効であると見え、この度、和歌山市として県外大学との連携策として、甲南大学と包括連携協定を締結することとなりました。

2. 協定書の内容  
まちづくりの各分野で知的・人的資源の交流を図り、双方の発展と実質に寄与し、地域連携を積極的に推進することを目的とした包括的連携協定で、次の事項について連携・協力をする。

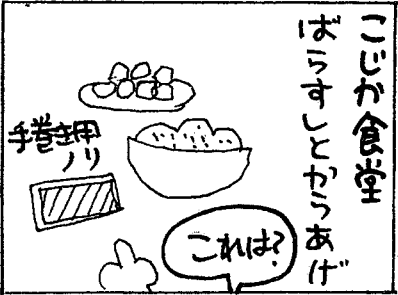
(1)和歌山市の魅力創出・発

展  
信に関すること  
(2)地域振興・地域課題の解決に関すること  
(3)スポーツ・文化の振興に関すること  
(4)科学技術・産業の振興に関すること  
(5)教育の推進・人材育成に関すること  
(6)その他、双方が必要と認める事項に関すること  
※実施する具体的な事業については、

## フターの人々



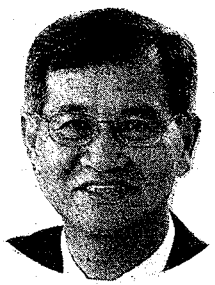
(970)



## 今週のフターの人々 (第133)

### エー!? はうー!! 巻き

2月3日(土)みなみの未来(和歌山城南地域の未来を考える会)の「こじか食堂」で昼食をいただきました。「こじか食堂」は、昨年8月に始まり、2か月に一回からのペースで三井寺の医大病院近くにある民生医療機関連合会医学生センターの2階を借りて開いています。参加費は無料となり、百円、二百円、三百円、四百円のメニューは、エー!? はうー!! 巻き、ありました。手巻き寿司用のノリは何かとたすねると、節分の恵方巻にしてもおもしろいと思って用意したとのこと。エー!? はうー!! ナンゴ感出して、あっさく巻いて食いました。豆も歳の数の端数の3巻いただきました。



ひめだ高宏

については、毎年度協議の上  
別途定める。  
3. 締結日  
2018(平成30)年1月29  
日(月)

4. 具体的な連携事業の例
  - (1) IJターン就職の推進
  - (2) 地域課題の解決協力(和歌山市をフィールドとした学生活動)
  - (3) 双方のイベントの周知及び企画
  - (4) 双方の講師派遣
- 【参考】甲南大学について

**安倍9条改憲NO!**  
**300万署名推進**  
暮らしのなかに息づく憲法  
目からウロコの憲法嘸  
**八法亭みややこの憲法嘸**

**2月24日(土) 13:30~16:00**  
勤労者総合センター 6階  
(市役所西側)  
資料代 500円 (高校生以下無料)

八法亭みややこの会は八法亭合同法律事務所所属の弁護士・飯田美弥子氏。弁護士業務の傍ら、憲法啓蒙を始めたところ、全国から依頼が殺到中!

**主催**  
憲法9条を守る和歌山市民同センター

・1951(52)開学。  
母体である甲南学園は1919(丁8)年創設。2019(丁31)年に創立100周年を迎える。  
・校長 長坂 悦敬氏  
・8学部14学科、学部学生数9080人

# 「こころはば」

## 松坂みち子

**脳梗塞も「注意」**  
先日、知り合いが脳梗塞になりました。脳梗塞と思わず、家で様子を見ていたうちに発見が遅くなり、現在半身が不自由です。

部屋は暖かいけれど、トイレやお風呂場は寒いということはありませんか。ゴミ出しも近いからと、上着なしで出しに行っているませんか。ちょっとした思っても暖かい恰好を。急激な温度変化は禁物です。

そして、片方の手足・顔半分のマヒやしびれ、フラフラする、ろれつが回らな



松坂みち子  
(県議予定候補)

い、言葉が出ない、人の言葉が理解できない、片方の目が見えない、二重に見えるなど、軽い症状でも、一時でも、兆候があれば一刻も早く医療機関へ行きましょう。

# 大門みき子議員・からやがエッセイ

光った近畿コンビの質問

くらしの問題では、倉林

2月1日、参議院予算委員会での総括質疑(テレビ中継)がおこなわれ、日本共産党から大阪選挙区の前田孝太郎議員と京都選挙区の前田明子議員が質問。

辰巳さんは「森友学園」への国有地売却問題を取り上げ、安倍昭恵氏から籠池氏へ「頑張ってください」の電話があったことを音声データにもとづき暴露し、テレビ、新聞で大ブレイクする質問となりました。見事な迫力でした。辰巳さんは、入手したら時間もの着声データを年末年始にかけて膨大な時間をかけて自分で文字におこしたとのこと。「籠池夫人の声が耳にこびりついてしまった」といいます。大阪が生んだ若い論客に毎日、惚れ惚れしています。

くらしの問題では、倉林明子さんが、国民健康保険のおか水た敵しい現状を明らかにするとともに、非道な差し押さえをただちに止めるように迫りました。また、子ども医療費の無料化を国の制度として実現するよう安倍首相に求めました。

倉林さんは、今までも具体的なお問題をとり上げ、現場の運動に役立つ数々の答弁を引き出してきました。

今回の質疑も地方議員の皆さんが大いに活用できる中身だと思えます。是非くぐりやさい倉林さんは、他党議員にもファンがたくさんいます。

質問を聞きながら、必ず辰巳、倉林の近畿コンビの再選を勝ちとるとともに、選挙区、比例もふくめて、もっと近畿から国会議員を出したいと思いました。